



2024年2月19日

各位

会社名 岡部株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 河瀬博英
(コード番号 5959 東証プライム)
問合せ先 取締役 専務執行役員 管理部門管掌
細道 靖
(TEL. 03-3624-5119)

2023年12月期 通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2024年1月25日に開示いたしました2023年12月期 通期連結業績予想と本日開示の実績値に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異 (2023年1月1日～2023年12月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|--------------|--------------|-----------------|------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 78,300 | 百万円 4,100 | 百万円 4,300 | 百万円 未定 | 円 銭 未定 |
| 今回実績値 (B) | 78,152 | 4,082 | 4,303 | △7,097 | △153.32 |
| 増減額 (B - A) | △147 | △17 | 3 | — | |
| 増減率 (%) | △0.2 | △0.4 | 0.1 | — | |
| (参考) 前期実績 (2022年12月期 通期) | 76,854 | 5,271 | 5,471 | 3,848 | 81.30 |

2. 差異の理由

2024年1月25日開示の「2023年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、売上高、営業利益及び経常利益は概ね想定どおりに推移したものの、親会社株主に帰属する当期純利益が想定を大幅に下回る見通しとなったこととお知らせの上、具体的な影響については精査中であったため、親会社株主に帰属する当期純利益は「未定」としておりました。

今般、103億7百万円の特別損失（自動車関連製品事業のうちバッテリー端子製品の製造販売事業における収益性の低下、チャプター11申請に関連する連結子会社の異動及び訴訟の提起に対応するための弁護士費用等による特別損失、並びに、米国において建材製品の製造事業を展開しているOCMMに関連するのれんの減損損失など）を計上することが確定し、また、関連する法人税等の額も確定したことから、未定としていた親会社株主に帰属する当期純利益が確定いたしました。

なお、以下の開示で特別損失の概要についてはお知らせしております。

- ・2023年6月22日開示「米国における当社及び当社米国子会社に対する訴訟の提起に関するお知らせ」
- ・2023年7月28日開示「特別損失の計上及び2023年12月期 第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異並びに2023年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」
- ・2024年1月25日開示「特別損失の計上（のれんの減損損失）に関するお知らせ」
- ・2024年1月25日開示「チャプター11申請に関連した連結子会社の異動等（事業譲渡及び株式譲渡）及びこれらに伴う特別損失の計上（固定資産の減損損失）に関するお知らせ」

以上